

富良野市教育委員会だより

ZEROふらの

発行：富良野市教育委員会
住所：富良野市弥生町1番1号
電話：0167-39-2320
FAX：0167-23-3528
Email：kyouiku-ka@city.furano.hokaido.jp

教育委員会の活動

令和7年度を教育委員の皆様に戻っていただきました。

『生徒指導提要』（改訂版）のススメ

令和4年に新しくなった「生徒指導提要」かなりいいです。以前よりずっといい。心理臨床の視点も多くあり、以前、文科省が言っていた生徒指導の毅然とした指導が消えていて、不登校もいじめも発達特性等も柔軟な提案がされています。

特にいじめに関する部分はとても参考になります。いじめの指導は、いじめがどのように発生するか、広がるかの構造を指導する側がしっかり分かっていないとうまく対応できないことが多いです。加害者は認めず、被害者は泣き寝入りということは論外ですが、加害者も被害者も救う指導が大切とそっと示してくれています。

不登校への支援や対応とか、発達障害など多様な背景を持つ児童生徒への支援や対応も分かりやすくまとめられています。教員だけでなく、保護者も何かしら困っている子どもの状態を理解できると思います。教育関係者は必携にしたほうがいいです。

困った時ほど「生徒指導提要」に立ち返る。叱るとか怒るとかの持論を展開する前に、生徒指導提要で「叱責」部分を読むとよいと思います。デジタルテキストもあります。

文責 教育委員 宮本鎮栄

卒業式

3月7日、第79回富良野市立富良野東中学校卒業証書授与式に出席致しました。

季節が逆戻りしたかのような雪が降るお天気でしたが、87名の卒業生そして担任の先生方の表情はとても晴れやかでした。

堀校長先生から卒業証書が1人1人に手渡され、合唱曲『旅立ちの日に』『3月9日』が会場に響く頃には出席者が涙を拭う様子も見られました。

体育館後ろに飾られた大きなモザイク画が卒業生の飛躍を応援していました。皆さん卒業おめでとうございます。



文責 教育委員 渡邊 啓子

定例会は傍聴もできますので、教育委員会に事前にご連絡ください

【特集】小中学校空調設及び次世代エネルギー導入(リース方式)事業

令和5年度から快適な学習環境整備と環境負荷の低減を目的に事業を進めています

② 電力として導入する「次世代エネルギー」とは？

次世代エネルギーとは、いま主流となっている化石燃料由来のエネルギーである化石燃料とは異なり、再生可能で二酸化炭素の排出量が少ない、または排出しないエネルギーのことです。海外では、「代替エネルギー」とも呼ばれています。特に日本では「技術的には実用段階であっても経済的な理由から普及が十分に進んでおらず、利用促進を図るべきエネルギー」として「新エネルギー」という位置付けもあります。新エネルギーは再生可能エネルギーに内包されます。

石油、石炭、天然ガスなどといった化石燃料は「有限の資源であり、今後も利用のペースが変わらなければ、石油・天然ガスは約50年、石炭は約130年ほどで使い切ってしまうと見込まれています。この点からも、発電に必要なエネルギー源として世界中から次世代エネルギーが期待され、地球温暖化の原因といわれている温室効果ガスの発生を抑制するためにも実現化が望まれています。

【次世代エネルギーの種類】～この他にもあります

① 太陽光発電

シリコン半導体などに光が当たると電気が発生する現象を利用し太陽の光エネルギーを直接電気に変換する仕組み

② バイオマス燃料製造・バイオマス発電

動植物などから生まれた生物資源の総称であり、これらの資源を利用してつくられた燃料。形態はペレット状の固体燃料のほか、バイオエタノールといった液体燃料、気体燃料等様々
バイオマス発電はバイオマス燃料を直接燃焼させる、もしくはガス化させることで行われます。

③ 水力発電

河川や水路が多く水資源が豊富な日本において、これまでも利用されている発電方法

④ 水素発電

水素をエネルギー原として電力を生み出す発電技術の総称です。従来の化石燃料発電と大きく異なる点は、有害物質を一切発生させないことです。現在、脱炭素社会の実現に向けて世界各国が水素発電の実用化を推進しており、日本でも2030年の商用化を目標に技術開発と実証試験が進められています。

※2026年現在、この他にもいろいろな次世代エネルギーが国内外で研究されています。

トピックス

日本では、水素等の供給・利用促進を目的に「水素社会推進法」が2024年10月2日に制定されています。この法律の施行により、日本国内のクリーン水素社会の実装が本格派し、国・自治体・事業者が協力して低炭素水素等の供給・利用を拡大する体制が整備されつつあります。